

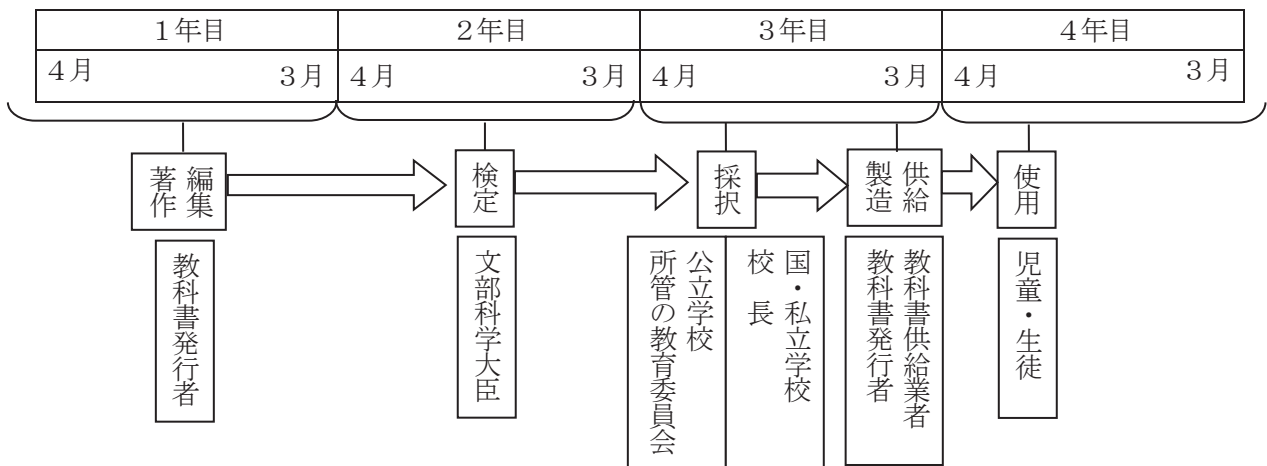
県立特別支援学校において使用する教科用図書の採択について

学びの改革支援課

1 教科書が使用されるまで

- ・教科書は、4年の周期で検定が行われる。
- ・1年目…教科書発行者による著作・編集
- ・2年目…文部科学大臣の検定
- ・3年目…採択
 - ・公立学校 → 所管の市町村教育委員会
 - ・国立、私立 → 校長
- ・4年目…使用

【図1 教科書が使用されるまで】



2 小・中学校の教科書の検定・採択の周期

【図2 義務教育諸学校の教科用図書及び一般図書の検定・採択の周期】

学校種別等区分	年度(西暦)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)
小学校 特別支援学校小学部	検定	◎				◎	
	採択		△				△
	使用開始			○	→		
中学校 特別支援学校中学部	検定		◎				◎
	採択			△			
	使用開始				○	→	
特別支援学校・学級用一般図書		△	△	△	△	△	△

◎: 検定 △: 採択 ○ → : 使用

【参考1】 特別支援学校・学級用 教科書及び一般図書の採択について

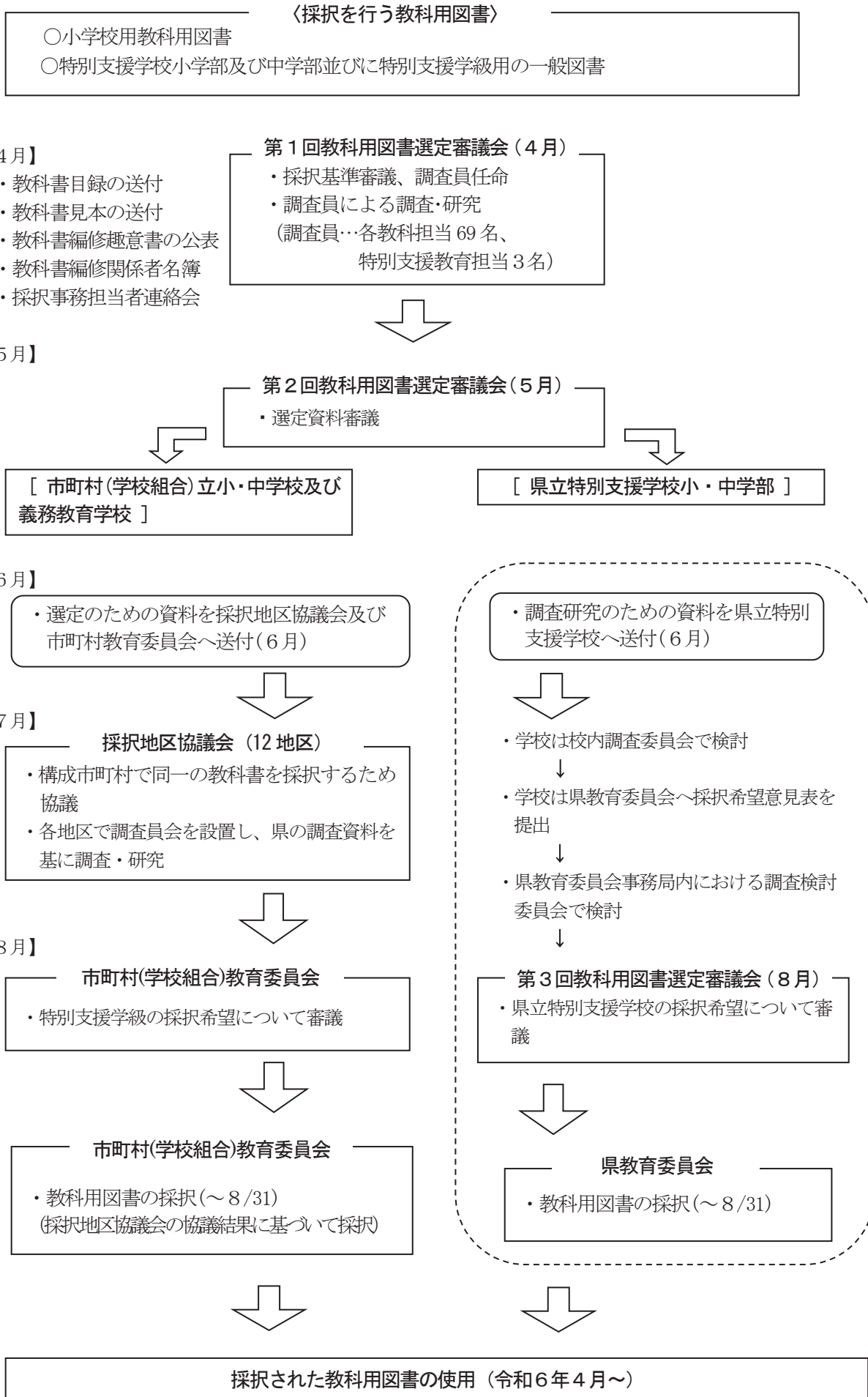
特別支援学校及び特別支援学級では、個々の児童生徒の実態に応じて以下の教科書を採択できる。

① 文部科学省検定済教科書	
② 文部科学省著作教科書 ※	
③ 文部科学省検定済 下学年教科書	
一般図書(絵本等)	④ 文部科学省作成の「一般図書契約予定一覧」内の一般図書(絵本等)
	⑤ 文部科学省作成の「一般図書契約予定一覧」外の一般図書(絵本等)

※ 文部科学省著作教科書

子どもの障がいの状態に合わせて文部科学省が作成した教科書。視覚障害者用の点字教科書、聴覚障害者用の言語指導や音楽の教科書、知的障害者用の国語、算数、音楽の教科書がある。

3 令和5年度教科用図書の採択のながれ



令和5年8月3日

長野県教育委員会 様

長野県教科用図書選定審議会
会長 水口 崇



義務教育諸学校において使用する教科用図書の採択に関する
指導・助言及び援助の内容について（答申）

令和5年4月19日付けをもって諮問された下記事項について、慎重に審議した結果、下記のとおり答申いたします。

記

次の県立義務教育諸学校において使用する教科用図書の採択にあたって、長野県教育委員会事務局内調査検討委員会が行った選定結果は適当であると認める。

- (1) 県立特別支援学校小学部において使用する小学校用教科書
- (2) 県立特別支援学校小・中学部において教科用図書として使用する一般図書

県立特別支援学校において使用する教科用図書の選定に対する意見聴取について

学びの改革支援課

1 令和6年度～令和9年度に県立特別支援学校〔小学部〕で使用する教科書の採択について

教科等 学校	国語	書写	社会	地図	算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	体育	外国語	特別の教科 道徳
長野盲	光村	光村	(東書) 教出	帝国	(教出) 大日本	東書	信教	教芸	日文	開隆堂	学研	(東書) 開隆堂	教出
松本盲	光村	光村	(東書) 教出	帝国	(東書) 大日本	東書	信教	教芸	日文	開隆堂	学研	(東書) 開隆堂	教出
長野ろう	光村	光村	東書	帝国	東書	信教	大日本	教芸	日文	開隆堂	学研	東書	(日文) 東書
松本ろう	東書	東書	東書	東書	啓林館	信教	学図	(教出) 教芸	日文	開隆堂	学研	(東書) 光村	学研
花田養護	光村	光村	東書	帝国	啓林館	信教	信教	教芸	日文	東書	東書	三省堂	東書
稲荷山養護	光村	光村	東書	帝国	啓林館	信教	信教	教芸	日文	東書	東書	東書	学研
若槻養護	光村	光村	東書	帝国	啓林館	信教	信教	教芸	日文	東書	学研	(三省堂) 光村	学研
寿台養護	光村	光村	東書	帝国	啓林館	信教	信教	教芸	日文	(東書) 開隆堂	(東書) 光文	(東書) 光村	光村

() 内は、現在使用している教科書

- ※1 知的障害特別支援学校では教育課程の編成・実施の関係上、文部科学省検定済教科書の採択は行わない。
- ※2 各学校の児童の実態も勘案して、文部科学省の検定を合格した教科書以外に、「検定教科書以外の文部科学省著作教科書（視覚障害者用点字本、聴覚障害者用言語指導等）」及び「学校教育法附則第9条の規定による教科書（一般図書）」の使用が認められている。
- ※3 光村は光村図書出版、東書は東京書籍、教出は教育出版、帝国は帝国書院、大日本は大日本図書、啓林館は新興出版社啓林館、信教は信州教育出版社、学図は学校図書、教芸は教育芸術社、日文は日本文教出版、開隆堂は開隆堂出版、学研はGakken、光文は光文書院を表す。

2 令和6年度に県立特別支援学校において教科用図書として使用する文部科学省著作教科書等及び一般図書の採択について

学校名	②文部科学省著作教科書 ③文部科学省検定済下学年用教科書	④「一般図書一覧」内の一般図書	⑤「一般図書一覧」外の一般図書	合計
長野盲学校	0	41	0	41
松本盲学校	0	38	0	38
長野ろう学校	6	30	0	36
松本ろう学校	7	12	0	19
長野養護学校	0	749	0	749
伊那養護学校	14	788	0	802
松本養護学校	22	1053	0	1075
上田養護学校	0	1035	0	1035
飯田養護学校	10	709	0	719
安曇養護学校	0	979	0	979
小諸養護学校	0	917	1	918
飯山養護学校	0	248	0	248
諏訪養護学校	2	810	0	812
花田養護学校	0	369	0	369
稲荷山養護学校	0	1263	0	1263
若槻養護学校	0	24	0	24
寿台養護学校	0	733	0	733
木曾養護学校	0	110	0	110
採択希望合計	61	9,908	1	9,970
不採択数	0	0	0	0
採択図書数	61	9,908	1	9,970

再掲【参考1】 特別支援学校・学級用教科書及び一般図書の採択について

(1) 特別支援学校及び特別支援学級では、個々の児童生徒の実態に応じて以下の教科書を採択できる。

① 文部科学省検定済教科書	
② 文部科学省著作教科書 ※	
③ 文部科学省検定済 下学年教科書	
一般図書（絵本等）	④ 文部科学省作成の「一般図書契約予定一覧」内の一般図書（絵本等）
	⑤ 文部科学省作成の「一般図書契約予定一覧」外の一般図書（絵本等）

※ 文部科学省著作教科書

子どもの障がいの状態に合わせて文部科学省が作成した教科書。視覚障害者用の点字教科書、聴覚障害者用の言語指導や音楽の教科書、知的障害者用の国語、算数、音楽の教科書がある。

(2) 上記⑤の一般図書（絵本等）採択時の留意事項

- ① 児童生徒の障がいの程度、能力・特性に最もふさわしい内容のものが適切である。
- ② 教科の目標に沿う内容をもつ図書が適切である。
- ③ 上学年で使用する教科書との関連性や、採択する図書の間系統性にも配慮する。
- ④ ビデオテープやジグソーパズル型等、図書としての体裁をなしていないものは不適切である。
- ⑤ 価格については、教科書無償給与予算との関連から、あまり高額なものにならない。
- ⑥ 現在も発行を継続中かどうかも十分確認する。

【参考2】特別支援学校における教科書採択の例

特別支援学校及び特別支援学級では、個別の指導計画をもとに児童生徒の現在の学習が最も効果的に行うことができる教科書を採択している。

<A校小学部B児>

教科	教科書名
国語	(① 文部科学省検定済教科書)
社会	④ 「一般図書一覧」内 「いちばんわかりやすい 小学生のための学習日本地図帳」
算数	(③ 文部科学省検定済 下学年教科書)
理科	⑤ 「一般図書一覧」外「はっけんずかん どうぶつ改訂版」
音楽	(① 文部科学省検定済教科書)
図画工作	④ 「一般図書一覧」内「作ってみようリサイクル工作68」
家庭	④ 「一般図書一覧」内「新・こどもクッキング」
道徳	(① 文部科学省検定済教科書)

※ ①～⑤は【参考1】(1)表を参照